

●通信添削や講義全体について

- 講習会に全て参加させていただきました。もっとあっても良かったと思います。
- 理科と社会の教材が少ないと感じました。
- ダイジェストゼミの第二回のみ参加させていただきました。解説がわかりやすかったと言っていました。ジャストミート模試は時間配分等で役立ちました。
- 試験が難化しているため問題の難易度を上げたほうがよろしいかと思えます。通信添削は解説も詳しく丁寧であり、やってみて良かったです。ありがとうございました。
- 夏期講習：通っていた塾の講習と日程があまり重ならなかったため、大変助かりました。
V 講義、ジャストミート模試：きれいで広い会場だったので気持ちよく受講できたようです（室内温度が娘には少し高かったようです）。
- 添削教材はボリュームがありました。子供にとって、添削していただいたものを一人で理解するのはとても難しかったため、親子で取り組みました。
- 同じ学校を目指す友達と一緒に講義を受けることは塾の講習とは異なり、とても良い刺激になったと思えます。お土産で頂いたプリントは一部未消化でした……（直前期、時間的に余裕ありませんでした）併願する場合、どちらの講座を受講するか迷ってしまった中、いろいろと相談ののっていただき助かりました。ありがとうございました。
- 同じ学校を志望する生徒さんたちと一緒に講義を受けること、模試を受けることで得られる緊張感がメンタル面の調整に役立ったと思えます。難化傾向にありながら香蘭に特化した模試がないので、「夏・秋・直前」と、三回程度模試があったらうれしいなと思えました。
- 算数がそっくりそのまま同じ問題が出たというくらい、香蘭の傾向をしっかりと捉えており良かったです。また、全てやっておくと今までの香蘭の出題傾向を把握できるのだということも、回を重ねるごとに理解できました。
- アヘッドから全ての講座に参加させていただきました。本人は段階を踏んで問題に取り組めたのでよかったと申しております。算数にさらに問題が多くあるとよかったですと思えます。
- 過去問道場、ダイジェストゼミ、V 講義、ジャストミート模試、直前個人指導 すべて大満足でした。ありがとうございました。
- 直前個人指導があっただけで本当に良かったです。心強いお言葉をかけていただいて、子供も自信が持てたようです。香蘭に特化した教材や授業、模試で力をつけることができました。同じ香蘭を目指すお友達もたくさんいて、より刺激を受けることができました。

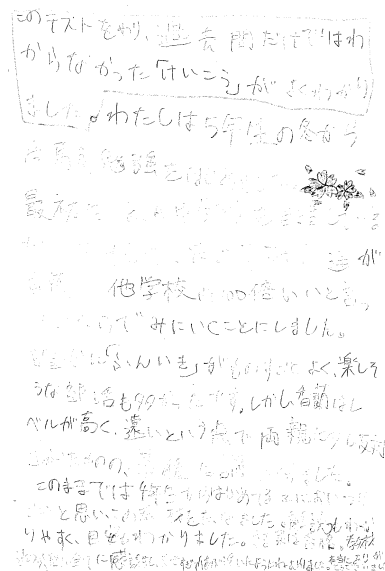
●入試直前対策教材…10月より販売

- 発売後、すぐに購入しました。短時間でも取り組むことができ、毎日すこしずつ解き進めました。十分に活用できたと思えます。
- 1の克服は全てやりたかったが、時間が取れず、第11～20回のみやった。難問もあったが全体的に易しめだったと思う。
- 算数だけやりました。もう少し難易度を上げてよかったと思えます。
- 購入したかったが、塾（日能研）の教材との兼ね合いもあり、見合わせました。たとえば算数はどのくらいの問題数があるかなど明記していただけたら（サンプルなど）、購入の決め手になったかも知れません。
- 香蘭の傾向をよくとらえた良問ばかりで助かりました。
- 一月の入試直前期に苦手分野をつぶしていくのにぴったりな教材でした。間違えた問題をくり返し解くことで、本番の試験に自信を持って臨むことができたと思えます。
- 反復演習にはもってこいでしたが、我が家は個別指導で解説フォローしてもらいました。

- 過去問以外で香蘭受験に向けた具体的な対策教材があったことで「何を補強すればよいのか」を本人が体感できたのが良かったです。
- 算数はコピーして三周やらせました。大問一は本番と同じ形式なので、毎日やることで慣れることができました。国語は時間がなく活用できなかったのも、もっと早く取り組みればよかったと思えました。
- 香蘭の問題を研究して作成されていると思いますが、ここ2年くらいの国語の試験問題は難度が高くなってきていると思うので、もう少し文章量を増やし、難易度を上げてほしいです。
- 時間配分の確認や、苦手科目だった国語で、どのように解けば得点がとれるのかの確認ができて、入試でもそのリズムを保って回答することができた。算数の大問一について、14問中11問以上正解を目指すという練習に役立った。二～四については、すべては解き終わらなかったが、直前まで解き続けたことにより、問題に慣れて、結果として本番であせらず解答できたのではないかと思う。

●併願校について

- 湘南白百合（2月2日）合格 横浜共立（2月3日）合格
- 青稜中学 合格
- 大妻中野（2月1日午後）合格、恵泉女学園（2月2日午前）合格、鷗友学園女子（2月3日午前）不合格
- 洗足学園 不合格、国府台女子 合格
- 東京女学館（2月1日午後）合格、埼玉栄（午後）合格（算数100点でした）
- カリタス女子中学 合格
- 普通土学園算数一科（2月1日の午後）合格
- 恵泉女学園 合格
- 成城学園 不合格、普通土（算数）不合格、不二聖心女子学園 合格、恵泉女学園 合格
- 1/10 開智中学（先端1）合格、1/13 淑徳与野 不合格、1/20 専修大松戸 特待合格、2/1 山脇（算数一科）合格、2/2 大妻 合格
- 恵泉女学校 合格
- 青山学院中等部 不合格、成城学園中学 合格
- 香蘭に2月1日に無事合格しました。同日の午後三田国際を受験し、そちらは不合格でした。
- 盛岡白百合 合格、国府台女子 合格、専大松戸 合格、関東学院 合格
- 青稜中学（2月1日午後）合格
- 青山学院 合格
- 恵泉（2月1日午後）不合格、浦和ルーテル 合格、淑徳与野 不合格、盛岡白百合 合格、埼玉栄 合格



香蘭合格!

コンパスの先生方の添削のおかげで、香蘭に合格することができました。本当に感謝しています。



ありがとうございました

さあ、君も先輩達に続け!

添削会の受講生から寄せられた合格メッセージの一部を、紹介させていただきます。ただし、メッセージの中には様々な個人情報が含まれております。それらの個人情報を慎重に取り扱う関係上、個人の特定につながる情報の掲載は控えていただきました。

★ 娘のやる気を引き出してくれた先生方に感謝 ★

過去問を二冊やったので、こちらの「ぴったり」や「添削」をやる時間を確保するのが大変でした。そのため、本来の活用の方法とは異なりますが、計算問題のみピックアップしてくり返しやったり、時間があるとき大問をやったりしました。

「添削」については返却に時間がかかり、返却された頃には忘れていたような状態でした。間違いはなるべく早くに行うほうが良いと思っていたので、一回提出しましたが2～4回は解答をいただき、すぐに採点し直させました。過去問だけではなく、香蘭の傾向に合った問題（御社の問題）に触れ、沢山解かせたことが合格への道となったのだと感謝しています。

娘は六年生から勉強を始めました。時間がないため志望校を絞り、志望校に添った問題をひたすら解かせたのが良かったのだと思えます。通信だけで先生方にお会いすることはありませんでしたが、解答のコメントやセンターからの入試直前のメッセージは、娘と私の心の大きな支えとなりました。

小学生というまだ幼い子供にとって、最後に必要なのは自信ややる気。こちらの教材で数多くの問題に触れたことにより自信を身につけ、先生方のメッセージでやる気になり、それが合格へと導いたと思っております。ありがとうございました。

★ 自信を持って試験に臨むことができた ★

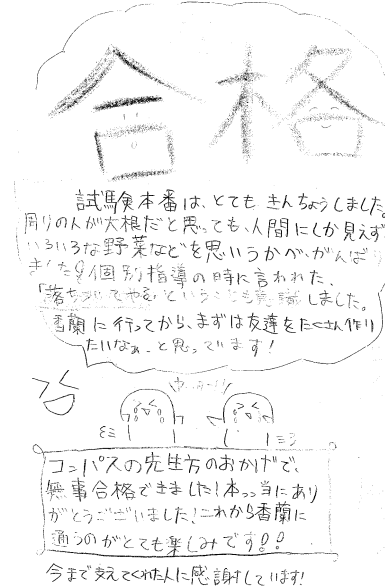
この度は大変お世話になりました。コンパス教育センターで何度も問題を解かせていただいたおかげで自信を持って試験に臨むことができ、一回目の試験で合格を掴むことができました。本当にありがとうございました。

娘は理科と社会の習得が遅れていたため、なんとか国語と算数で点数を稼がないとならなかったのですが、もともと得意だった国語に苦戦しており、12月ごろまでは本当に合格できるのかかなり不安な日々を過ごしていました。

一月は普段通っている塾の学習はストップして、コンパス教育センターの添削の復習と直前教材を中心に学習を進めたのですが、間違えた問題を何度も繰り返し解くことでかなり自信がついたようです。

本番の試験では算数はいつも通り解くことができ、苦戦していた国語も最後まで解くことができました（そのおかげで理科と社会も落ち着いて臨めたようです）。

直前期は香蘭対策にほとんどの学習時間を費やしておりましたが、コンパスの問題を解き続けることで結果的に他の学校の過去問でも点数を取れるようになりましたので、最後までコンパスの教材を信じて取り組んで正解だったと思えます。



香蘭女学校 合格!



ありがとうございました

香蘭受かりました!! ありがとうございます。



ありがとうございました

Happy!!



努力は報われる!

★ 香蘭のテスト形式に慣れることができた ★

一月初旬の申し込みだったので、添削はなしで教材のみ頂きました。香蘭模擬模試を四回分、香蘭ぴったりテストを四回分、その後、入試直前完成テストをやり、娘は香蘭のテスト形式に慣れ、少し安心できたようです。

二月一日は不合格となってしまいました。二月一日の午後を受けた学校から合格を頂いた。娘は気持ちが安定し、見事二月二日の回で香蘭に合格いたしました。

娘のようなこともありますので、二月一日にもし不合格でもあきらめずに二月二日にチャレンジしていただきたいと思えます。娘によると、二月一日の回より二月二日のほうが入試問題は簡単だったようです。

★ 香蘭に特化した問題を数多く演習できた ★

6年生の秋以降の過去問をする以前に、何か香蘭用の対策ができれば…と思い、受講させていただきました。苦手意識があった算数も、何度も対策の問題を解くことで正解率も上がっていき、自信につながっていったように思います。一月後半の直前期には「ウルトラそっくりテスト」「ぴったりテスト」をくり返しくり返し解きました。受験前日・当日も緊張でいっぱいでしたが、くり返し解いたノートを見て「これだけ頑張ったから大丈夫！」という気持ちで臨み、おかげさまで無事合格をいただくことができました。

過去問以外で香蘭に特化した問題を数多く演習できたことは本人はもちろん、横でサポートしていた保護者にとっても大変心強い味方であり、自信をもつ助けとなりました。本当にありがとうございました。

全ての頑張った受験生が待ち望んだ春、新しい生活を楽しんで欲しいと心から願っております。末筆ですが、御社の益々のご発展と受験生みなさまの輝く未来を心よりお祈り申し上げます。

★ コンパスさんに出逢えて本当に感謝 ★

六年の夏ごろまでは鷗友学園が第一志望、恵泉を第二志望にしていました。香蘭は自宅から少し距離があり、説明会も平日の日中で、仕事をしているとなかなか予約ができませんでした。たまたま空きがあり、運よく説明会に参加でき、その際に学校の手前でコンパスさんのパンフレットをいただきました。

夏を過ぎたころから香蘭を第一志望にし、鷗友はチャレンジという形で受験を決めました。秋から過去問を解き始めましたが、点数にばらつきがあり、12月ごろまでは合格最低点に届かないことも多かった。そこでコンパスさんの添削指導をお願いしました。とても丁寧な字で細かくご指導していただき、とてもありがたかったです。

入試直前の1月後半から学校を休み、ぴったりテストと直前完成テストを解き、復習し、なんとか合格判定 B まで取れたことで自信をつけました。すべてのテストをファイルにとじたら結構な厚さになり、前日1月31日まで何度も見直しをしていました。

入試当日は 7:50 開門でしたが、7:40 に校内に入り始めました。寒い中そんなに待つことなく教室に入れたようでした。お迎えは受験番号下一桁順に校庭で待ち合わせをする形でした。人数も 20~30 人くらいだったのでスムーズに合流ができました。娘の話だと社会と理科の間の休憩がなかったようです(時間が押していたような…)。午後入試の移動中に、娘は「あれができなかった、まちがえた」ばかりで、2日午後の受験も覚悟していましたが、結果はサクサクで本当に嬉しかったです。

過去問だけ解いていたら絶対に合格はなかったと思います。コンパスさんに出逢えて本当に感謝しています。ありがとうございました。

参考までに娘は日能研→三年生二月(新四年)から通塾 日能研公開模試持ち偏差: 六年生前半 57 (4科) 後半 60 (4科目) 六年平均 58 ギリギリの合格だったと思います。

◆ 他の年度の合格体験記もございます ◆

今回お配りしたのもよりも前の年度の合格体験記もご用意しております。ご希望の方はお電話でご連絡くださるか、コンパスのHP <http://compasseducation.sakura.ne.jp> をご参照下さい。 TEL 03-3784-4010

★ 添削の返却が楽しみ ★

いくつか学校見学をした中で、香蘭にのみ子供が「ここに行きたい」と言ったのがきっかけで、第一志望になりました。国語は割と得意だったものの算数が五年生まで伸び悩み受験できるか不安に考えていた際、こちらの添削課題を知りました。

塾との両立が必要なためなかなか課題をこなすのは大変でしたが、提出した後採点が戻ってきたときの丁寧な解説と、とにかくほめてくれる文章がうれしくて毎回返却されるのを楽しみにしていました。特に活用したのは入試直前対策教材です。過去問だと解法を覚えてしまうので類問の練習には特に助けられました。

大問1~4のうち4以外はトライしました。1はボリュームが多く基礎はある程度できていたので、第11~20回を毎日ひとつずつ、1月に活用しました。国語のアタック問題はかなり難しくなかなか点数はとれなかったけれど、文章を読むスピードの訓練にはなったと思います。合格の40文は半分くらいしか取り組みなかったようです。全セット使いこなすことはできませんでしたが、価格もリーズナブルでありがたかったです。

受験当日は7:50開門とお知らせがありましたが、7時半にはすでに門の中まで並んでおり教室へ移動できました。ただ、解散は入場順ではなく受験番号の末尾の数字順に退出だったので我が家は退出に30分以上かかり、やきもきしました。1時間目のトイレ休憩も人数が多かったために2時間目の開始が15分ずれたのもあり、午後受験への移動時間が間に合うのか少し心配しました。

2023年の国語は2022年1回目より易しく(2022は傾向が異なっておりかなり難しかった)解きやすかったそうです。算数は同程度の難しさだったようですが、本人は空白で提出してしまった箇所があることを心配していました。結果は合格をいただけて本当に良かったです。

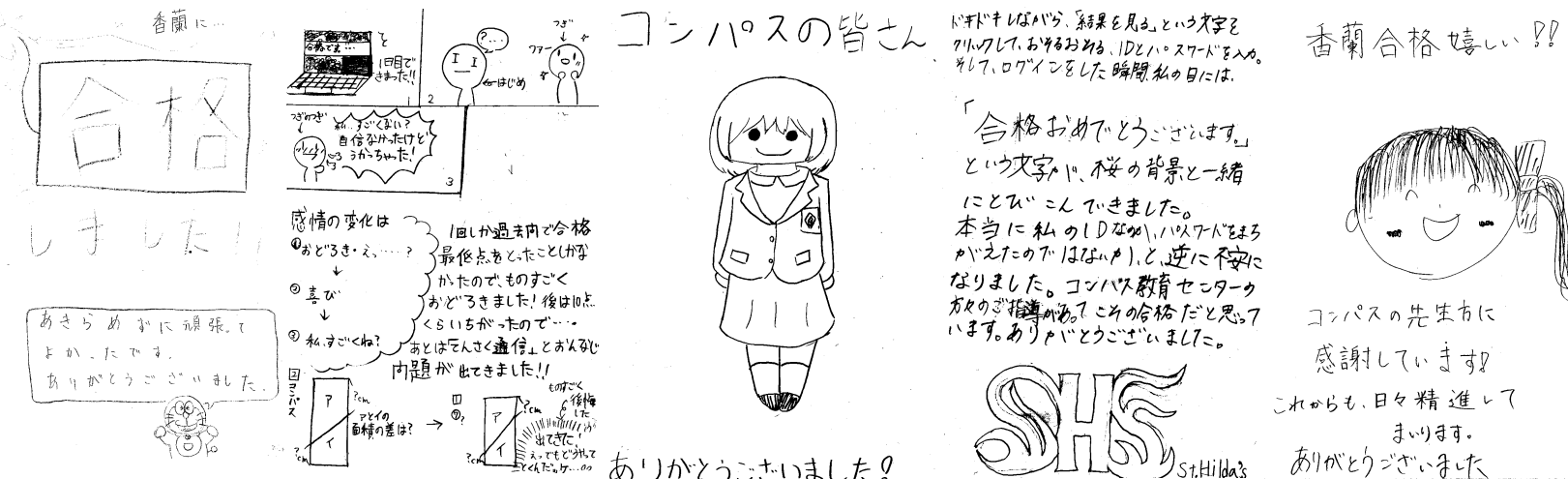
★ 「これだけやったのだから大丈夫」 ★

毎回、大変丁寧な添削をしていただきありがとうございました。

過去問に加えて、添削問題、直前対策教材に取り組むことで、特に算数に関しては「これだけやったのだから大丈夫」という自信がついたと思います。

娘は国語があまり得意ではありませんが、入試直前対策教材の「合格のための国語長文 40」と「毎日アタック一問」に地道に取り組み、添削問題のアドバイスを参考に復習することで、国語でも点数をとれるようになりました。他校の国語の過去問題が簡単に感じることもあったそうです。

添削問題や直前対策教材で香蘭対策をしっかりと行っていたおかげで、田園調布学園や国府台女子の過去問題は問題なく解けるようになっていました。



★ 落ち着いて本番に臨むことができた ★

香蘭女学校を第一志望に…と、親子で決めた後、一番悩ましかったのが、「難化傾向にある香蘭受験に特化した講座・テキストが通塾している四谷大塚系列の塾にはないこと」でした。特に国語については過去問に苦戦。元々苦手教科ではなかったのに記述問題につまづき、「もしかしたら志望校を変えた方がいいのでは？」と不安な気持ちにもなり……インターネットで対応策は何かないかと検索していたところ、コンパスの通信教材のページにたどり着きました。

通信添削指導を受けて何より驚いたのは、とても丁寧に添削してくださっていること! 反抗期にさしかかっている娘は親の言うことは完全シャットアウトでしたが、「ほめる部分はしっかりほめ、見直すことは具体的に」書かれた赤字は、しっかり素直に読んでいた様子でした。最初は「もう少し添削回数が多ければ」と思いましたが、結果、しっかり見直すために適切な回数だったと感じました。

V 講義、ジャストミート模試と、同じ学校を志望する子たち「だけ」に囲まれた環境に身を置いたことで、ようやく背筋が伸び、直前対策のプリントで「得意・不得意」をしっかりと自覚して、自分の苦手な問題の類問に自主的に接し、取り組むようになりました。最後に受けた直前個別指導でも、不安部分をクリアにできたこと、また「落ち着いてやれば大丈夫」と声をかけてくださったことが、本番に向けた「自信」につながったようです(さらに、コンパスの算数対策に取り組んでから、他校の過去問の算数得点もアップしました!)

香蘭第一志望だったため、二月一日、二日と両日エントリー(学校を休んだ日数、表彰歴等記入する欄があるので、事前入力しておいた方が良いでしょう)と思います。最後の入試説明会で試験手順の説明も受けていたので(チャイムをならし試験開始の練習をしていました)、本人も「練習したから大丈夫!」と比較的落ち着いていた様子が当日に臨めました。一日はトイレ混雑のため試験スケジュールの調整があり、終了時刻が予定より遅れたので、午後受験への移動が大丈夫かとドキドキしましたが、早いグループで退場できたので良かったです(受験番号末尾1からの退場でした)。

ありがたく一日に合格をいただきましたが、後日、二日午後の入試問題を見た娘が「二日トライだったらダメだったかも」と…。手続きで学校に行った際、在校生の保護者の方たちが「入試問題を見た娘が、『どどん難しくなる。わたしが今年度受験なら落ちてたと思う』と言ってたわ」と話されていました。完全四科の来年に向け、コンパスの先生方のご指導も難しくなると思いますが、娘と同様、「最後の支え」となって合格に導いて差し上げてください。

P. S. 直前に送ってくださった手紙に書かれていた「周りの子は大根」に大うけし、良い意味で緊張がほぐれて笑顔になりました。学校に入るまで「大根!」とずっと笑っていました。

★ 「努力する」という良い経験ができた ★

この度はお世話になりました。添削指導では、丁寧な解説をしていただき、シールやはんこなどで娘のモチベーションがアップいたしました。内容が少し入試問題よりも易しかったような気がします。ジャストミート模試で得点することができず、直前で焦りました。

香蘭女学校の入試は、第一回不合格、第二回不合格で、二月九日に繰り上げ合格をいただくことができました。問題は第一回の方が難しかったと申しておりました。中学受験を通じて「努力する」という良い経験ができたと思います。来年からも、多くの受験生を合格に導いていただきたいです。

★ たくさんの書き込みに感謝 ★

2月1日に合格をいただくことができました。添削でのご指導でしたが、大変丁寧にたくさんの書き込みのされた答案、とてもありがたかったです。短い間でしたがお世話になりました。ありがとうございました。

★ 弱点を克服するのに役立ちました ★

毎回添削問題が返却されると、赤でびっしり解説やアドバイスを書いていただけたのでとても参考になりました。ありがとうございました。

間違っている箇所についても前向きなアドバイスがあり、本人はとてもうれしそうでした。過去問が思うように解けず、親子で険悪なムードになることも多かったですが、アメ(コンパス)とムチ(母)の使い分けで、バランスが取れていたように思います。

声教の赤本だけでは問題数に限りがあり、たくさんの演習をするためにはコンパスさんの直前対策教材が役に立ちました(特に算数)。

2月1日の試験ではかなり緊張していたようですが、なんとか全ての教科の解答欄は埋められたようです。試験後に問題用紙も回収されてしまうので、どんな問題が出たのか聞きましたが、必死で解いたためほとんど覚えていませんでした。午前中かなり力を使ってしまったせいか(?) 午後の青稜では国語を解いている最中に眠くなってしまったそうです。

試験の内容と関係ないのですが、試験終了予定が 12:10 だったのにも関わらず娘が出てきたのは 12:50 過ぎでした。受験番号の下一けたの数ごとに解散だったそうで、8番だった娘は8番目のグループが解散するまで待たされました。お腹が空いてしまうので、歩きながらでも食べられるものを準備しておくといいと思いました。

コンパスさんの教材を解く中で、娘の得意と苦手が見えてきて、苦手を克服するための方法や対策を考えるのに役立ちました。直前の模試では、一回目と二回目傾向の違い問題だったことで、まだ気を抜かず最後まで走り切らねばと引き締めることができました(一回目は合格点を超えましたが、二回目は残念でした)。

国語の問題は本人の感想だと昨年より易くなったように感じたそうです。無事二月一日で合格をいただき、受験を終了しました。大変お世話になりました。

★ 自分のペースで学習に取り組むことができた ★

6月の AHEAD 講座からお世話になりました。早い段階から香蘭の受験を決めておりましたので、香蘭の傾向や形式に沿った学習をゆとりをもって進めることができました。コンパスさんの講座であたたかい励ましのお言葉もいただきながら、本人は自信を持って自分のペースで学習に取り組むことができたようです。おかげさまで合格をいただきました。ありがとうございました。